



平成18年度総会開催

組織強化、事業計画等決まる。

米沢有為会米沢支部総会が、平成18年6月3日(午後2時から、アクティ-米沢で開催されました。安部三十郎支部長あいさつのあと議事に入り、平成17年度事業報告及び決算報告を承認。新たに整備した米沢支部規則についても承認され、平成18年度事業計画(案)、及び予算(案)並びに役員補充についても原案通り可決されました。

引き続き、教育功労者の表彰式が行われ、佐々木悠兵さんら3人に表彰状が贈られました。表彰内容は次ページに掲載しています。

米沢有為会
米沢支部だより

第 13 号

平成18年8月31日

発行 者

米 沢 有 為 会
米 沢 支 部
支 部 長 安 部 三 十 郎

米沢市金池5-2-25

☎ 0238-22-5111

雑感この一年

東北電力株米沢営業所長

伊 藤

吉 里よしのり



以前、米沢市内のあるお店で、長々とショーケースを眺めた末に買い物をしたところ、お店の奥様と思しき年配の方から「旅のお方？」と声を掛けられた。目下、自分が「旅の者」だという自覚はあるのだが、この場面で、この優雅な「時代言葉」は何と心地よく響いて私の中を伝わっていく。

この何気なさに感じ入るところに転動の趣は極まるのだ、と一人合点しているのだから、誠に勝手なものである。

かように日々好ましく感じられるものが米沢には沢山ある。その一つに私なりに風情を感じる小路や界隈がある。まだ探し始めたばかりだが、例えば「上花沢仲町通り」や「吾妻町」を歩くと、何故か清々しく、また懐かしい気持ちを感じる。今後機会を見つけ、旧町名の町並みを辿つて是非多くの所を歩きたいと思う。

さて、この一年で最も印象深かったことは、髭を生やして臨んだ「武禰式」である。二ヶ月以上も髭を伸ばした経験のない私は、それまで髭がっついていたのに、途中で一度だけ嫌になり、剃り落とした強い衝動に駆られた。これは想像し得ない感情だった。

また、昨年度、米沢に赴任して直ぐ、上杉神社と林泉寺にお参りをしたが、鷹山公正室の龍台院様もお参りしたくていたところ、一年経って念願が叶い、用務の序に東京・白金の興禅寺に詣でることができた。ご縁は勿論ないのだが、こうしたことは私にとって、赴任先の歴史に敬意を表する意味があり、同時にそこに関わる僅かな間、見守って戴きたいという願いを込めている。

志高い有為会の歴史を知ったことも何かのご縁。引き続き個人として会社と「二公員の立場で何かのお役に立てるなら、望外の幸せである。

米沢有為会米沢支部だより

教育功労者を表彰

支部総会の席上教育功労者として表彰された皆さんを紹介いたします。なお、本部表彰者及び育英奨学生採用者については会誌五十八号に掲載されており、

▼佐々木悠兵さん

国民体育大会冬季大会スキー競技会ジャンプ競技において三年連続入賞するなど各種大会で入賞。高校三年次にはノルディックジュニア世界選手権の日本代表に選出され入賞を果たす

▼スポーツ報知でも紹介

松川小、一卒業のあと今年春に米沢工業高校を卒業、世界ジュニア選手権で日本代表メンバーとなり入賞し、未来の日の丸飛行隊として世界を日ざしている。

オーストラリアに留学し、考え方や技術での成長を日ざしているが、本人は「五輪にはこだわっていない。飛ぶことが大好きだからW杯に出て、一年中、各地を転戦し、飛び続けたい」と抱負を語っている。
(十八年六月六日付のスポーツ報知による)

▼平 暁祐さん

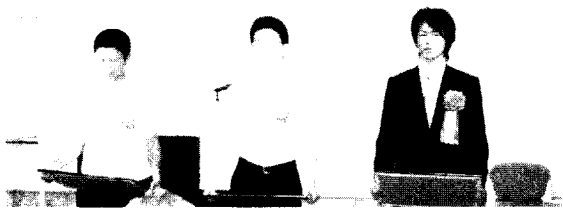
「とんと昔を未来へ」と題

し、七年間の語り部としての体験を基に民話を伝承する必要性を訴え、第二十七回少年の主張全国大会に北海道・東北ブロック代表として出場。審査委員会特別賞を受賞。

▼相澤和馬さん

第五十七回中学校英語弁論大会山形県大会・暗唱の部において優勝。さらに山形県代表として第五十三回東北六県中学校英語暗唱弁論大会で準優勝。

年度 社団法人 米沢有為会 米沢支部



相澤さん 平さん 佐々木さん

支部会員の状況

(17年度末現在)

地区名	会員数		増減
	17年度	16年度	
米沢市	432	436	-4
長井市	19	17	2
南陽市	28	22	6
高畠町	16	13	3
川西町	21	20	1
白鷹町	1	1	
小国町			
飯豊町			
山形市	24	24	
その他	13	8	5
計	554	541	13
加入	49	3	
脱会	36	26	
計	13	-23	

今号からシリーズとして様々な分野で活躍する会員を紹介していきます。トップハッターとして、大正大学文学部表現文化学科教授のかたわらNHKテレビで英会話講師として活躍している西蔭さんに登場していただきました。

～活躍する会員紹介～①

西蔭 (にしかげ) (旧姓：大辻) 浩子 (ひろこ) 氏



(大正大学文学部表現文化学科 教授)
専門：英語教育学、異文化コミュニケーション、社会言語学
北海道函館生まれ、幼稚園から米沢で育つ。
昭和43年3月米沢東高校卒業
獨協大学卒業、米コロンビア大学大学院修了
NHKテレビ「3か月トピック英会話」講師
「リスニングのお医者さん」(ジャパンタイムズ) など著書多数

ー西蔭さんからのメッセージー

大学の国際化が進み、韓国・中国・ベトナム・アメリカからの留学生が日本人学生と机を並べるのが日常風景になっています。あるクラスで、日本人学生には「外国人の友達を連れて行きたい場所」を、留学生には「日本で行ってみたい場所」を挙げてもらいました。日本人学生の答えのトップは「京都」。他にも「神社・仏閣」「歌舞伎」など伝統的スポットが続きます。一方、留学生は「日本人の家庭」や「浴衣を着て花火大会」など普段着の生活を見たいと希望し、日本人学生に新鮮な驚きを与えていました。こうした発見が留学生と日本人学生の距離を縮め、お互いの理解につながっていきます。

平成18年度 社団法人米沢有為会米沢支部事業計画

1. 米沢有為会米沢支部だよりの発刊
 (1) 会員相互の情報交換
 (2) 会員の増強
 (3) 会費の収納率アップ
2. 支部活動の強化
 (1) 常務理事の設置
 (2) 専門部の設置(組織部・教育部・文化広報部)
3. 教育、産業功労者等の表彰
 1. その他
 ・我妻榮記念館特別会計について

平成18年度 米沢支部会計予算

収入の部

単位：円

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要	
1 会 費	1,370,000	1,166,000	204,000	一般会計@ 3,000×320=960,000 特別会費@ 7,000× 50=350,000 賛助会費@ 10,000× 6= 60,000 合 計 1,370,000	
1 本部費	685,000	583,000	102,000		
2 支部費	685,000	583,000	102,000	会費総額の1/2	
2 繰越金 支部費	1,328,730	924,501	404,229	平成17年度から	
3 補助金 本部費	200,000	200,000		米沢市からの補助金	
4 諸収入 支部費	270	155,499	△ 155,229	預金利子等	
	本部費	(885,000)	(783,000)	97,500	
合 計	支部費	2,014,000	1,663,000	351,000	
	合 計	2,899,000	2,446,000	453,000	

支出の部

単位：円

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
1 本部費	885,000	783,000	102,000	本部総会等
2 支部費	2,014,000	1,663,000	351,000	
1 報 酬	180,000		180,000	常務理事報酬 @15,000×12月
2 会議費	180,000	180,000		総会及び理事会等
3 旅 費	300,000	200,000	100,000	本部理事会等 @21,080×2名×7回
4 印刷製本費	200,000	200,000		総会資料印刷等
5 通信費	200,000	400,000	△ 200,000	会誌及び総会案内等郵送料
6 事業費	400,000	500,000	△ 100,000	表彰及び米沢支部だより発刊等
7 消耗品費	70,000	40,000	30,000	ゼロックス代及び事務用品費等
8 食糧費	60,000	30,000	30,000	打合せの折食事代等
9 諸 費	50,000	50,000		慶弔費等
10 繰出金	200,000		200,000	我妻榮記念館特別会計へ(積立)
11 予備費	174,000	63,000	111,000	
合 計	2,899,000	2,446,000	453,000	

平成17年度 社団法人米沢有為会米沢支部決算書

収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
1 会費	1,166,000	1,730,360	564,360	一般会費@ 3,000×402=1,206,000 特別会費@ 7,000×70= 490,000 賛助会費@ 10,000× 6= 60,000 (郵便振替手数料 △25,640) 会費総額の1/2
1-1 (本部費)	583,000	865,180	282,180	
1-2 支部費	583,000	865,180	282,180	
2 繰越金 (支部費)	924,501	924,501		平成16年度から
3 補助金 (本部費)	200,000	200,000		米沢市からの補助金
4 諸収入	155,499	346,284	190,785	
4-1 (本部費)		132,000	132,000	本部総会懇親会会費 132,000
4-2 支部費	155,499	214,284	58,785	平成16年度本部立替精算金 163,271 支部総会懇親会会費 51,000 預金利子 10
合計 (本部費)	(783,000)	(1,197,180)	414,180	
合計 支部費	1,663,000	2,003,965	340,965	
合計 合計	2,446,000	3,201,145	755,145	

支出の部

(単位：円)

項目	予算額			支出済額	不用額	摘要
	当初予算額	流用額	計			
1 本部費	783,000		783,000	1,197,180	△414,180	本部経費の繰越金
2 支部費	1,663,000		1,663,000	675,235	987,765	
2-1 会議費	180,000		180,000	150,742	29,258	総会及び懇親会等
2-2 旅費	200,000		200,000	160,500	39,500	本部理事会出席旅費等
2-3 印刷製本費	200,000		200,000	33,390	166,610	総会案内状印刷等
2-4 通信費	400,000		400,000	214,688	185,312	総会案内・会誌・名簿郵送料
2-5 事業費	500,000		500,000	52,500	447,500	米沢支部だより発刊
2-6 消耗品費	40,000		40,000	32,866	7,134	封筒及びゼロックス代
2-7 食糧費	30,000		30,000	29,079	921	各種打合せの折食事代等
2-8 諸費	50,000		50,000	1,470	48,530	振込手数料等
2-9 予備費	63,000		63,000		63,000	
合計	2,446,000		2,446,000	1,872,415	573,585	

収入合計 3,201,145 - 支出合計 1,872,415 = 繰越金額 1,328,730

支部役員紹介 (平成十八年度)

米沢支部長 安部三十郎
副支部長 星一郎・曾根伸良・小関薫
常務理事 梅津幸保
組織部 ◎本多和彦・高橋丈夫・
中條良文・山本勇一郎・
山上了史

教育部 ◎佐藤政一・高橋勉・小林
圭一・小林栄・手塚修
文化広報部 ◎梅津幸保・山宮光雄・
山口弘子・下條邦彦

十八年度新理事・新評議員の名簿については会誌五十六号をご覧ください。

今年度、次の三名の理事の方々が逝去されました。(冥福をお祈りします)

小嶋 弥左エ門 (米沢市) 17・12・15
北 日 郎 (米沢市) 18・4・19
佐藤 勝 (高島町) 18・7・12

後記

▼平成十八年度は有為会米沢支部にとって新たな一歩を踏み出したと言って良いと思います。支部組織を充実し、組織部、教育部、文化広報部を設けて活動を活発にしたことです。更に本会の趣旨をアピールするミニしおりを発行し、会員増進計画を提案し、九月・十月を強化月間として勧誘していることです。

▼支部だよりは今後年2回発行する予定をしました。有為会情報をきめ細かく提供していきます。ご意見などご寄稿いただければ幸いです。

(梅津)